



株式会社 **キャムテック**

人材市場景況感レポート 2023年4月～6月

HAKEN Management Cloud "Good Job" | CAMTECH Inc.

Human resources market business climate report.

Date: August 2023

人材市場景況感レポート2023年4月～6月

本レポートは、人材派遣の活用状況を基に国内各業界の景況感についてまとめたものです。

4半期ごとの派遣実契約データを基にした就業者数増減などの情報を、定期的にご提供することを目的としています。

現在、人手不足を背景として、各業界において求人数が増加する傾向にあり、

求人数を基にしたデータおよび市況感分析では、常に繁忙状態であるといえます。

人材採用における雇用条件の検討や、事業計画に合わせた人員計画立案などの参考にご活用ください。

株式会社キャムテックが提供している「ハケンマネジメントクラウド・グッジョブ」は、

人材派遣を各種労働法規の要求するコンプライアンスに則った形で運用し、

各派遣会社との様々なやり取り効率的に行うことを目的としたクラウドサービスです。

製造業を中心とした大手企業400社以上、派遣会社1,500社以上に導入いただいております、国内でも多くの利用実績があります。

毎月20社以上の新規加入をいただいております、今後はさらに精度の高いデータをご提供できるものと思われま

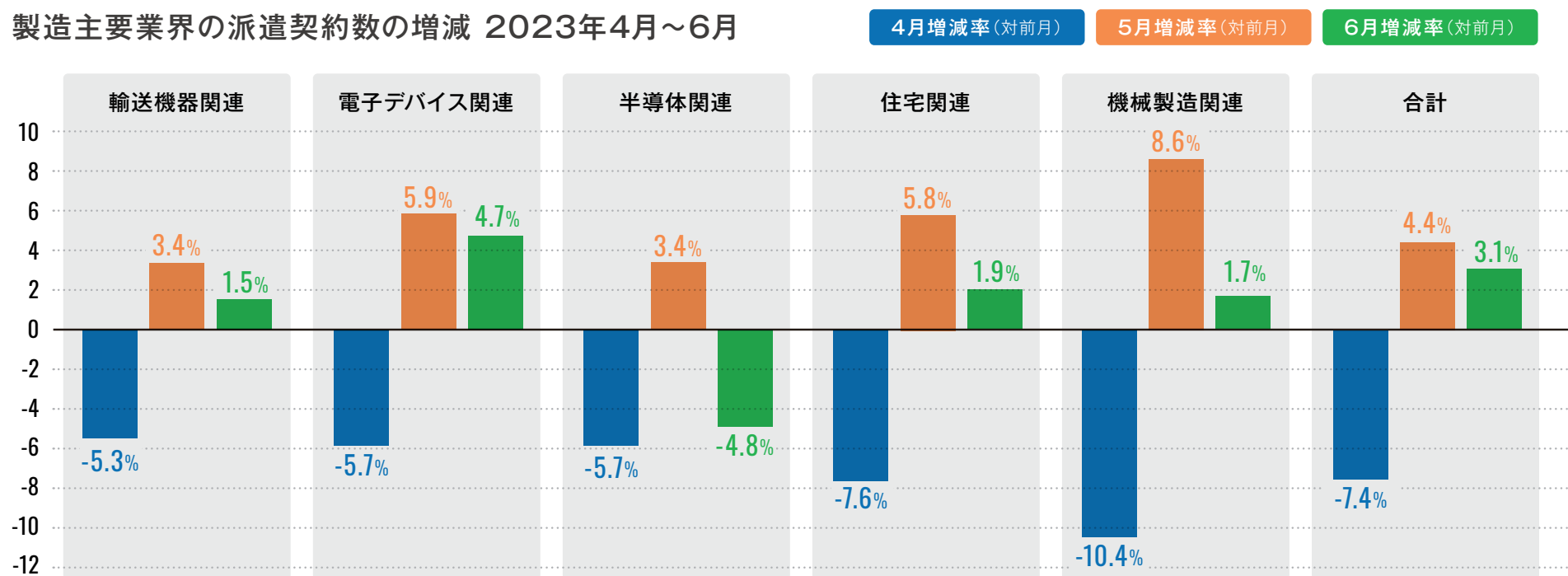
2023年4月～6月の景況感

- 4月は例年以上の減少、5月に増加となるも回復せず、欠員補充が中心の動き
- 半導体関連企業は人材需要が収束傾向
- 全体数としては6月でほぼ回復

※グッチョブでは現在、輸送機器関連、電子デバイス関連、半導体関連、住宅関連、機械製造関連、建設機械関連、医薬品関連、食品製造関連、物流関連、その他の10業種に分けて統計を出しております。

(区分については今後、変更・増加の可能性がありますが)

製造主要業界の派遣契約数の増減 2023年4月～6月



まとめ

2022年度上半期は各業界で伸びがみられましたが、下期に入り輸送機器関連業界や電子・半導体関連企業において減産や生産が横ばいという状況が続きました。その影響を受けて、2023年4月～6月は、4月に製造主要業界において前月比で減少となり、5月に大幅増、6月に半導体関連を除いて小幅の増加という結果となりました。

各月の要約と7月以降予測

2023年
4月

前月比
-7.4%



年度末明けである4月は例年前月を下回る傾向となっています。

2023年4月は一部業界を除き(建機関連、医薬品関連)すべてで派遣利用数が減少しています。例年の減少率は平均4%程度であり、今期は例年より大きい減少率となりました。

2023年
5月

前月比
+4.4%



5月に入り、各業界ともに大幅な増加となりました。しかし、例年と比べると4月からの回復率は低く、契約数増加の内訳も増産によるものではなく、欠員補充を中心とした動きとなっています。一方で建機関連、医薬品関連は好調に増加しています。輸送機器業界が低調なため、建設機械関連の企業に人が集まりやすくなっていたようです。

2023年
6月

前月比
+3.1%



6月も回復傾向が続きましたが、その伸びは低調でした。唯一、半導体関連がマイナスとなっています。半導体関連企業へのヒアリングでは、「2023年中～2024年上期は増員の見込みはない」との回答もあり、今後も減少または横ばいの傾向が続くと予想されます。また、食品製造関連で増加が見られますがシーズンリーによるものと考えられます。

2023年
7月以降
景況感予測



- 2023年夏以降、輸送機器関連で人材需要増加の傾向有り
- 2024年以降、半導体業界の立ち上がり次第では採用難に

輸送機器関連業界では、2023年夏以降、不足していた部品調達のめどがついたこともあり、生産数を増加させる計画で動くとの話が聞こえています。裾野の広い輸送機器業界では多くの企業に影響がでると思われ、2023年下期は各地で採用活動が活発化すると予測されます。また、2024年以降に半導体業界の人材需要増加が予想されるため、製造を中心とした人員確保が困難になっていくと考えられます。

2023年4月～6月は比較的低調な人材需要となりましたが、7月以降人材需要増加の兆しが見えています。また、国内の人手不足傾向は様々な業界・職種で鮮明となっており今後も同傾向が続くことは間違いありません。